

来年プログラミング授業導入

コミュニケーションズ」(東京都)の松井保社長



生徒たちの前で、上をテーマにして講演する松井保社長(右端)

大田高でOB講演

情報生かし挑戦や体験を

同校は、2022年度に必修となるプログラミング教育を、19年1月に1年生全員を対象に導入する。さまざまな方法でIT教育の充実を図る考えで、今回の講演会は、最前線で活動する企業人から技術や知識を得ようとして企画した。

上にあふれる膨大なデータについて「基本的には『ヒント』でしかない。ネットに答えはなくて、スマートフォンで読んだ情報から自分の経験になるわけではない」と指摘した。

情報や実体験を繰り返すことが重要と説き、「決断、実行するのとは自分。情報からヒントを得て、糧となる体験を続け、自らを振り返ることで結果が生まれる。その糧を増やしてほしい」と説き、生徒たちがITで情報を生かし方について考え

た。聴講した石井亮太郎さん(16)は「きょう学んだことを今後、の生活に生かしたい」と述べた。

山陰中央新報社の福丸泰文取締役西部本社代表

明町の県芸術文化センター・グランドで開催。出演した市内16団体が歌やダンス、寸劇など多彩な演目を披露し、来場者約千人が楽しんだ。(中山竜二)

益田 野仏

チをばか、観、26、見、ト、米花さん、は、堀内、カ、ラ、ニ、の、本、社、部、長、カ、タ、大、阪、市、)



笹田 海風さん (浜田市長浜町)

打者として全試合に出場。守りでも冷静なリードで投手陣の持ち味を引き出した。

チームは3試合で1リード勝ちし、高いモチベーションを保ちながら冬季練習に励む。

「仲が良くて笑顔が多い。大舞台でも暴れてくれる」と仲間にも福の信賴を寄せる。

将来の夢はプロ野球選手。「もっと成長して、必ず自分がチームを勝たせる」。春の全国大会に向けて静かに闘志を燃やした。浜田三中2年。14歳。(佐々木一全)

少年野球 全国へ闘志

86歳の筆々とした体格身長170センチ、体重51キログラム、打撃が持ち味。守備では捕手としてチームを支える。支部予選では3番

